被水防止板K－S　取扱説明書

千住スプリンクラー株式会社

この被水防止板K－Sは、弊社の小区画型ヘッド（共同住宅用スプリンクラーヘッド　KQSⅡ型）が作動した場合に、その作動したヘッドからの散水により隣接するヘッドの作動を妨げないようにするためのものです。

「被水防止板K－S」は、「シーリングプレートK－S」専用に製作しておりますので、被水防止板の設置が必要な場合は、シーリングプレートK－Sに取付けてご使用ください。

適用機種	被水防止板K－Sを取付けた場合の最小離間距離
KQSⅡ型	1．0m

⚠ 注意事項

- 被水防止板K－Sの取付けは、対向するスプリンクラーヘッドの方向に合わせて取付けてください（下図1参照）。方向がずれていると被水防止効果が無くなります。

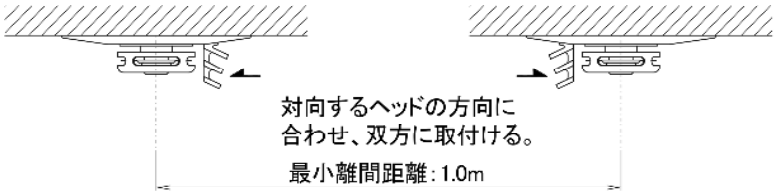

図1．被水防止板K－S　設置方法

- 被水防止板K－Sは、対向するスプリンクラーヘッドの双方に取付けてください。
- 被水防止板K－Sを取付けたスプリンクラーヘッドの最小離間距離は「**1．0m**」です。それ以下でスプリンクラーヘッドを取付けないでください。
- 取外し等により、著しく変形または破損した被水防止板K－S及びシーリンッププレートK－Sは使用しないでください。
- シーリングプレートK－Sを、天井面に密着するように正しく取付けてください。

  シーリングプレートK－Sが正しく取付けられていない場合は、熱（火災）感知が遅れたり、所定の散水性能が得られない場合があります。（下図2　参照）

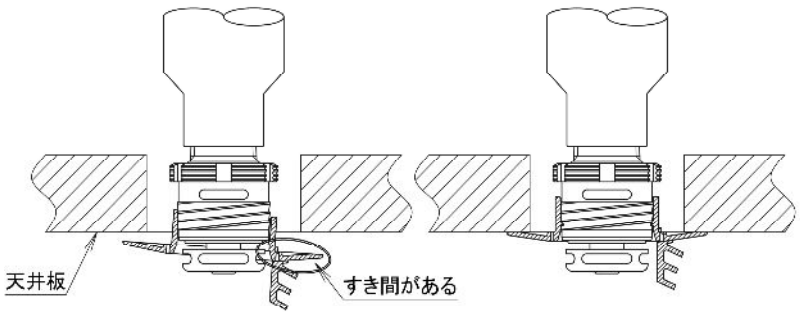

図2．被水防止板K－Sの取付け例

T088030

被水防止板　取付け手順

① 下図3に示すように、固定されているスプリンクラーヘッドにシーリングプレートK－Sを押し込む。

② 対向するヘッドの方向を確認し、シーリングプレートK－Sの取付け穴に被水防止板K－Sを差し込む。差し込む際は、内側から少し斜め上方向に差し込んでください。差し込んだ後、指で軽く引っぱってみて確実に取り付いていることを確認してください。

③ 被水防止板の取付け完了。

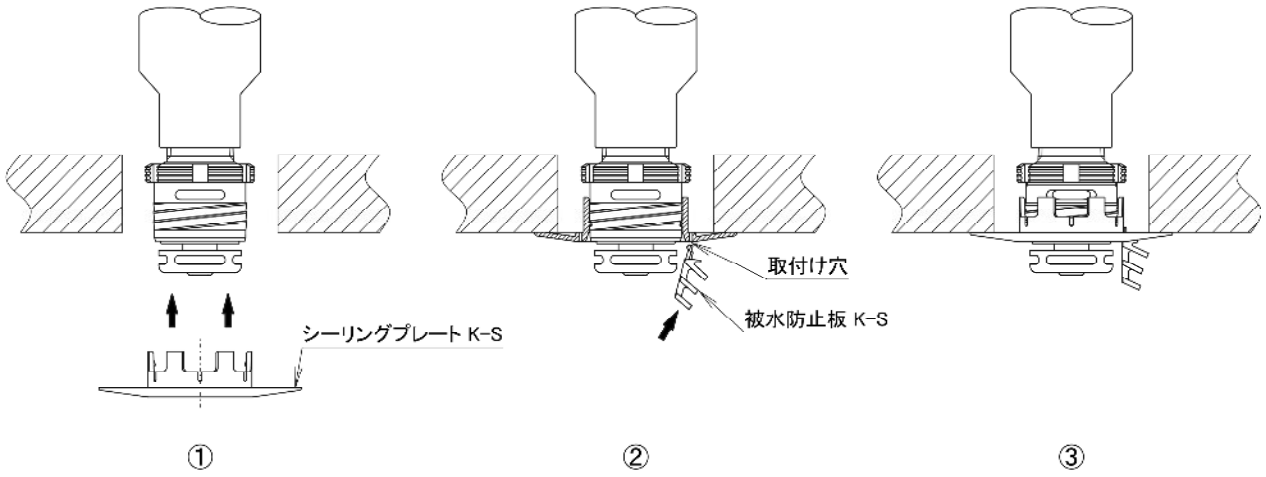

図3. 被水防止板取付け手順

被水防止板　取外し方法

やむを得ず取外す場合は、被水防止板を少し斜め下方向に、引き抜いてください。

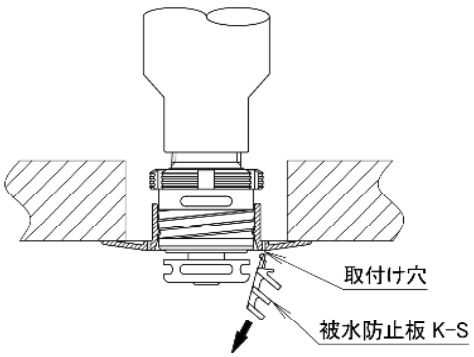

図4. 被水防止板取外し手順